若い世代を中心とした食文化継承の取組促進業務委託仕様書

1 目 的

鹿児島は南北に長く、豊かな農林水産物と多彩な食文化がある。平成27年度に本県を 代表する郷土の食を「かごしまの味」として制定し、県の食文化の継承推進や地域興し に活用するためのシンボル的"食"として位置づけたところである。

この「かごしまの味」に代表される鹿児島の食文化を、次世代へ継承推進し、"食"を通じた地域の活性化に繋げることを目的とする。

2 業務委託先の要件

- (1) 県内において活動する団体であること。
- (2) 委託業務について十分な業務遂行能力を有していること。また、迅速かつ具体的な連絡・調整が可能な者であること。
- (3) 地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4の規定に該当しない者であること。
- (4) 本委託契約の競争参加にあたって、当該契約の履行地域について、現在、農林水産省の機関から委託契約に係る指名停止の措置を受けていないこと。
- (5) 暴力団等を構成員に含まない、また、暴力団等と取引がないこと。
- (6) 宗教活動や政治活動を主たる目的とした団体ではないこと。

3 業務内容及び業務実施にあたっての条件

(1) 研修会等の開催

その土地にまつわる伝統食の由来や調理技術等を伝承する機会を設けるため、研修 等を開催する。

- ア 回数 1回以上(延べ40人の参加者が確保できる回数とすること)
- イ 時期 ① 契約締結日から平成31年2月20日(水)まで
 - ② なるべく第3土曜日の「かごしま活き生き食の日」または近い日
- ウ 対象 若い世代(おおむね20~50代)を中心とすること
- エ 人数 延べ40人以上(うち若い世代が20人以上)
- オ 内容 郷土料理の調理実習及び地域の農産物、食材、食文化についての説明等
- カ 事故防止等

研修会等の開催にあたっては、事故防止に万全を期すとともに、万一、事故が発生した場合の対応等について、あらかじめ設定しておくこと。

4 対象となる経費

「3 業務内容及び業務実施にあたっての条件」に掲げる業務を行うために必要であり、かつ受託者が通常業務との仕分けが可能な(同事業に使用したことが明確な)次の 経費とする。

講師謝金・旅費,賃金(運営補助),会場借料,機器借料,調理体験の食材費(調味料は対象外),資料印刷費,啓発資材作成・レンタル費,普及宣伝費,役務費,保険料,通信運搬費,消耗品費等

5 提出書類

項目	様式等	提出期限
(1)業務計画	・若い世代を中心とした食文化継承の取 組促進業務計画書について(第1号様式)	委託契約締結後 2週間以内
	・若い世代を中心とした食文化継承の取 組促進業務計画書(別紙)	
(2)進捗状況の報告	・任意様式	報告を求められて から2週間以内
(3)実施結果の報告	・若い世代を中心とした食文化継承の取 組促進業務の実施結果について(第2号 様式)	
	・委託業務終了届(第3号様式)	
	・若い世代を中心とした食文化継承の取組促進業務実績報告書(様式第4号) <添付> ・補足資料 具体的な内容,写真,参加者の感想, 今後の取組等が分かる資料。任意様式] ・募集チラシ,配布した資料,パンフレット等	
	・精算報告書(第5号様式)	

<提出方法>

紙データ(規格A4サイズ)及び電子データ(CD等)による提出各1部

6 その他

- (1) 当仕様書に定めのない事項,又は当仕様書に定める業務の実施に当たって必要な詳細事項及び疑義が生じた場合は,遅滞なく委託者及び受託者が協議し解決する。
- (2) 業務の支出内容を証する書類及び実績報告書の内容を確認できる関係書類を整備の上,業務終了の翌年度から起算して5年間保存しておくこと。

平成 年 月 日

鹿児島県知事 三反園 訓 殿

団 体 名 代表者名

印

若い世代を中心とした食文化継承の取組促進業務計画書について

このことについて、若い世代を中心とした食文化継承の取組促進業務委託仕様書 5 の(1) に基づき、別紙のとおり提出します。

若い世代を中心とした食文化継承の取組促進業務計画書

			団体名:						
1	業務受託期間(平成	年	月	日 ~ 平成	年	月	日)		
2	業務に係る経費()千円					
3	研修会等の開催								

開催時期(予定)	内 容 (①研修会等名,②内容)	主な対象 ・ 募集人数	経	費
	①			円
	2			
	①			円
	2			
				円
	2			
			小計	円

平成 年 月 日

鹿児島県知事 三反園 訓 殿

団 体 名 代表者名

印

若い世代を中心とした食文化継承の取組促進業務の実施結果について

このことについて、若い世代を中心とした食文化継承の取組促進業務委託仕様書5の(3)に基づき、下記のとおり報告します。

記

- 1 委託業務終了届(第3号様式)
- 2 若い世代を中心とした食文化継承の取組促進業務実績報告書 (第4号様式)
- 3 精算報告書(第5号様式)

委託業務終了届

下記の業務について,終了しましたので,報告します。

平成 年 月 日

住 所 名

印

契約担当者 鹿児島県知事 三反園 訓 殿

記

- 1 委託業務 若い世代を中心とした食文化継承の取組促進業務
- 2 履行期限 平成 年 月 日

若い世代を中心とした食文化継承の取組促進業務実績報告書

				団体名:	
1	業務受託期間(平成	年	月	日 ~ 平成 年 月 日)	
2	業務に係る経費()千円	

3 研修会等の開催

開催日	内 容 (①研修会等名,②内容)	主な対象 ・ 参加人数	経費	
	①		Р	円
	2			
	①		Р	円
	2			
	①		Р	
	2			
			小計 P	

4 その他(別添)

- ・補足資料(具体的な内容,様子が分かる写真,参加者の感想,今後の取組等が分かる資料。任意様式)
- ・募集チラシ、配布した資料、パンフレット等

精算報告書

事 業 名:若い世代を中心とした食文化継承の取組促進業務

受託者名:

(単位:円)

				金額	(単位:円)	
項目		予算	決算		摘要	
		委託料			0	
					0	
ılī	その他				0	
収 入 (A)	他				0	
					0	
					0	
	計		0	0	0	
					0	
					0	
					0	
					0	
					0	
支 出 (B)					0	
(B)					0	
					0	
					0	
					0	
					0	
		計	0	0	0	
		А-В	0	0	0	